



谷相10大ニュース（平成23年度）

咲かそう・実らそう 谷相の夢

- 1 定期総会開催（6月）
- 2 たにあい米シールでPR
- 3 尾崎知事 「対話と実行」（11月）
- 4 「またきいや谷相へ」（11月）
- 5 谷相でアジサイの花開く（6月）

- 6 オペレーター お城を拠点に本格稼働
- 7 直販部会のチャレンジ 見よってや
- 8 青ネギはもうかる！
- 9 ニラの苗作りを楽しんに
- 10 集落営農のフーム到来?!（1月）

1 定期総会開催

谷相地区集落営農組合の定期総会が平成23年6月24日に開催されました。設立から2年が経ち、役員改選の年を迎え、満場一致で新役員が承認されました。組合活動も軌道に乗り始めたところです。組合員36戸で団結して、谷相地区を盛り上げていきましょう。

【新役員】

組合長	前田泰生
副組合長	前田和也
機械オペレーター担当	後藤博士、小松一徳
園芸品目担当	前田喜美子
直販担当	前田正子
会計	前田晴夫
監事	前田定男、松村克也



【みんなで記念撮影】

2 たにあい米シールでPR

お米の有利販売を目指して、一定の基準※を満たしたお米に表示する『たにあい米』シールを作成しました。谷相の風景をバックにしたシールは、お米だけでなく、谷相地区のPRにも一役かってくれそうです。

また、化学肥料や化学農薬の使用を抑えた栽培に取り組むエコファーマーも12名に増えました。



シールを貼ったお米を直販所で販売したところ、買ったお客さんから「おいしいから、もっと売ってほしい」と注文が入ったそうです。早くもシール効果が出ました。

水稻栽培研究会では、おいしいお米を作るため、栽培の勉強会や食味試験にも取り組んでいます。



【米の食べ比べも真剣そのもの】

※一定の基準とは、組合員が生産した米で、食味計による分析値が食味値75点以上、整粒歩合70%以上。

3 尾崎知事 「対話と実行」

11月16日、『対話と実行』の姿勢を大切にしている尾崎知事が谷相地区にやってきました。知事は、1ターン定住者が多い理由を、この目で見て、話を聞き、確かめたかったとのこと。役員から組合の活動を紹介し、1ターンの方々も交え、意見交換をしました。



【集会所で知事との対談】



知事とのツーショット写真。主人がやきもちやかなきゃいいけど…。(ミス谷相と尾崎知事)

4 「またきいや谷相へ」

11月13日、3年目を迎え、恒例となった消費者との交流会『またきいや谷相へ』が開催されました。香美市、南国市、高知市、遠くは佐川町から27名の方が参加してくださいました。

今年、新たに体験メニューに加わった「こんにゃく」と「竹のかざぐるま」づくりは特に好評でした。



【こんにゃくづくり】

【竹のかざぐるま】



谷相で作った米や野菜を材料に、女性らが心を込めて作った手料理を、皆で楽しく食べました。



『来年も、またきいや 谷相へ』

5 アジサイの花開く

平成20年から始めたアジサイの取り組みが花開きました。

今年度、2戸が初めて出荷しました。緑の葉に白い花が映えて、とてもきれいです。



切り花を出荷したら、すぐに来年の準備の「切り戻し」が始まります。来年は、何戸が出荷できるかな。

切り戻すのはこの辺かのお。
(ダンディ ヒロシ)

もうちょっと下です。



6 オペレーター

お城を拠点に本格稼働

昨年、2月に完成したお城(農業倉庫)でお米の乾燥・粃摺りをしました。秋の雨に悩まされながらも、当初の目標を上回る830袋を受けこむことができました。



2台の乾燥機で、利用者の皆さんをお待たせしません。



粃をどんどん持ってきいよ!

★クイズ
さて、私は誰でしょう?
答えは編集後記

【受託実績】

	H23 目標	H23 実績	H24 目標	H25 目標
防除(のべ)	10ha	11ha	10ha	10ha
コンバイン	145a	164a	169a	244a
乾燥	600袋	630袋	600袋	600袋
粃摺・選別		830袋		

7 直販部会のチャレンジ

見よってや

今年の直販部会は、谷相の銀座(三十代)にある実証ほ場での共同作業に熱心に取り組みました。

様々な野菜を栽培しましたが、初の試みとして、種まき機を使ってタマネギの共同育苗に取り組みました。

この機械で種をまいて、土をかぶせるがやと〜。



共同作業で汗を流したあとは、日陰で反省会・勉強会です。



春ダイコンのトンネル栽培にもチャレンジしています。4月下旬ころ収穫予定です。乞うご期待!

8 青ネギはもうかる!

小原義次さんが、2aの畑に青ネギを9月に植えました。とても上手にでき、12月には農協に300kg出荷することができました。野菜洗浄機を使うと、とても出荷調整作業が楽になるとのこと。もう、次の作も植えているようです。

皆さんも、小原さんと一緒に青ネギを作ってみませんか?



9 ニラの苗作り楽ちゃんに

11月22日、農協から機械を借りて、ニラの種まきの実演を行いました。これまでは1条まき機が主流でしたが、5条まき機の出現により、作業スピードもグンと上がります。

4月には、今年度購入した掘り取り機を

使って苗をこぐ予定です。今から使うのが楽しみです。

しょう、まっこと、早いけど、種がうまく落ちゅうろかぁ。



10 集落営農のフーム到来?!

1月11日、高知市朝倉にあるふくし交流プラザで、高知県主催の集落営農研修会が開かれました。この日は、県内から190名もの人が参加し、会場は熱気に包まれました。我らが谷相地区からは、前田泰生さん、前田英男さん、後藤博士さんの3人の精鋭が参加しました。

すごい人やなあ。
わしら、前の方に座りゆうき、ねれんぞね…

熱気
ムンムン!



高知県の集落営農の取り組みは、全国と比べるとまだまだですが、やっと盛り上がってきたということでしょうか。

香美市内でも、谷相地区の取り組みへの関心が高くなっています。

編集後記

谷相新聞を編集させていただいた中央東農業振興センターの山崎裕子です。

今年度は、第8号のみの発行です。谷相地区は話題が豊富で、記事を絞り込むのが大変でした。それだけ、皆さんが生き生きと活躍されているということですね。そうすると、やはり、年に2回は発行した方がいいのでしょうか…?



【腕の太さほどあるサツマイモにニンマリ】

クイズの答えは、前田和也さんです